



常総市被災地の衛生対策に EM 技術が活躍！

茨城県常総市で起きた洪水被害後の衛生対策に EM 技術が活用され高く評価されています。U-ネットでは EM 活性液の散布用機材の貸与、EM 資材の提供を行いました。災害後の生活の再生に EM 技術が多いに活用され被災地の皆様に喜ばれています。

茨城新聞 10月7日掲載

茨城

新聞

月刊

第三種郵便物認可

A版

「地域」

(20)

学校再開向け

鬼怒川決壊で大きな被害を受けた常総市平町の市立大生小学校で5日、取手市のNPO法人「緑の会」(恒川敏江会長)が同校の洗浄作業を行った。作業には約15人が参加。校内消臭のため、EM菌(有用微生物群)が入ったタンクを取り付けた噴射機を使って、浸水した校舎1階や校庭を洗浄した。



洗浄作業を行うNPO緑の会のメンバー＝常総市立大生小

鬼怒川
決壊

常総・大生小でNPO

校内洗浄作業

同校によると、今回の水害で、校舎が床上約2mまで浸水する被害を受けた。このため9月24日から同市上蛇町の市立五箇小で授業を再開。しかし、浄化槽や消火栓がいまだ復旧せず、電気設備が水に漬かった影響で漏電も懸念されることから、大生小での再開見通しは立っていない。

同校の浅岡国夫教頭は「9月末の運動会が中止になり、11月の文化祭も開催できるかどうか分からない状況。6年生にはなんとか大生小で卒業させたい」と話した。NPOの恒川会長は「学校再開に向けて少しでも貢献したい」と話した。

県内総合

「デジタルニューディール 10月19日掲載」

◆ DND大学発ベンチャー支援情報 ◆ 2015/10/19 <http://dndi.jp/>

「検証 朝日新聞とツイッター」-そこまでやるか、EM 叩き-

第6回

・悪臭が消えた！常総市の学校にEM散布・教頭「EMは凄い効果ですね」・タイは国を挙げてEMプロジェクトを推進・「農業は科学だ」とノーベル賞の大村智氏

<http://dndi.jp/mailmaga/mm/mm151019.php> ←詳細はWEBで。「いいね！」をクリック！

■「デジタルニューディール」へ会員登録してください！

インターネット上でEMに関する否定的な情報がでております。これらが誤った情報であることがDND出口氏の詳細な取材で明らかになっております。WEB会員(無料)に登録していただけますとメールで情報が受け取れます。

(事務局からのご報告)

この度U-ネット事務局の中川直子さんが11月8日付で退職することになりました。中川さんの素敵な声が聞けなくてさみしくなりますがこれまでのご協力に感謝するとともに新しい門出を祝福したいと思います。